
経済 TOPICS

No. 220

(2023年7月20日)

景気ウォッチング（要旨）

- 日本 … 生産、輸出、設備投資で横這い圏内の動きが続いているものの、消費が緩やかに持ち直していることから、全体としては緩やかに持ち直している。この間、資源・食料価格の高騰に伴う物価上昇や海外経済の減速の影響が懸念されるなど、先行き不透明感の強い状態が続いている。
- 米国 … 生産や設備投資が横這い圏内の動きとなっているものの、個人消費が堅調を維持しているほか、雇用の非常にタイトな状態が続いていることから、全体としては緩やかな回復が続けている。この間、消費者物価は、エネルギー価格は落ち着いてきたものの、サービス価格の上昇圧力が続いている。
- 欧州 … 生産の弱めの動きが続いているほか、輸出が減少し、消費の前年比プラス幅が縮小傾向にあるなど、持ち直しの動きが弱まっている。この間、消費者物価は、エネルギー価格は落ち着いてきたものの、サービス価格の上昇圧力が続いている。
- 中国 … 消費や輸出は緩やかに持ち直しているが、生産が横這い圏内の動きにとどまっているほか、不動産開発投資の大幅な減少が続いていることから、全体としては緩やかに減速している。この間、景況感は悪化に転じつつある。



京都銀行グループ

京都総合経済研究所
